



車内の金城学院大学
51限目
「人工知能技術」

6/8(土)・7/14(日)
オープンキャンパス開催!

「ロボットが超えられない意外な壁？」

[ロボット開発の課題]

人工知能を持ち、自ら考え、行動するヒト型ロボット。ヒト型ロボットは人間との共同作業が想定されているため、その多くは、二足歩行をして愛らしい顔を持ち、人が親しみを持てるように作られています。しかし不思議なことに、外見的特徴を人に近づけようとすればするほど、人の自然な表情やしぐさとの微妙な違いが違和感を生み、親しみや愛着を求めて人間に似せようとしてきたにもかかわらず、「不気味なもの」に見えてくるのです。私たちは普段、表情や目線、声のトーンや細かいしぐさなどでコミュニケーションを取っています。ロボットにそれらを完全に求めることはできないので、「どこまで人に似せるか」が、ロボット開発において大きな課題となっているのです。

情報技術を深く学び、豊かな社会を創る。それが国際情報学部 国際情報学科 メディアスタディーズコース。

強く、優しく。

 金城学院大学